

# ひがし しらかわ 広報

No.199  
'52 4 / 20

## 人口の動き

人口 ..... 3,941人  
世帯 ..... 953世帯  
出生 ..... 0人  
死亡 ..... 2人  
転入 ..... 32人  
転出 ..... 50人

— 3月末住民登録人口から

発行 / 岐阜県加茂郡東白川村 編集 / 企画広報課 印刷 / 関市中部印刷KK



## 胸おどる 一年生

お祝いのバラを胸につけ  
今年一年生になったばかりの  
子供たち。真新しい教科書  
を手に、教室の中は喜びと  
好奇心に満ちあふれています。

— 4月6日神土小学校にて —

### 主な内容

- 52年度予算のあらまし ..... 2~5 P
- 統合小学校着工の年を迎えて ..... 6 P
- 団体長・役員を紹介 ..... 7 P
- 春の教職員異動 ..... 8 P
- 民俗風俗あれこれ ..... 9 P
- ふるさとへの便り ..... 10 P
- けいじ板 ..... 5 Pの下欄

歳入

少ない  
自主財源  
村税は 9.2%

一般会計  
の  
もよう

三月定例村議会で一般会計・特別会計合せて十億百七十万六千円の昭和五十二年予算が成立しました。この予算は前年度当初予算に比べて、一般会計で二九・三割、国民健康保険会計で八・七割、病院事業会計で一割の伸びを示しています。  
昭和五十二年度の村づくり

十億円を超す大型予算

高度成長時代から不況渦巻く厳しい経済状況、そして安定成長路線へ移行しつつある現在、国政においても景気回復を図る施策が大きくうも出されてきました。  
村の予算もこれに少なからず影響を受け、景気回復に対処した建設的事業費は、前年度に比べ六三・二割の伸びとなっています。  
また、五十五年開校をめざす統合小学校建設費は敷地造成費など六千三百万円が計上されています。

村の財源は大きく分けて村が独自で確保する村税や財産収入などの自主財源と、国・県から交付や補助される依存財源とがあります  
今年度の予算では全収入の約七〇割の依存財源を見込んでいます。  
こうした依存財源の占める割合が多いほど国の景気に左右されやすいといえます。しかし、自主財源の乏しい村では、地方交付税や補助金にたよるしかありません。  
このように財源の確保が厳しい中で、皆さんの広く高度な要請に

対する施策の実現には、年次計画による事業の推進がより以上に重要となってきました。

村 税

歳入の九・五割にあたる七千三百二十万円が見込まれています。  
前年度当初予算に比べ一七割の伸びで、固定資産税の四千二十九万円、村民税一千五百八十一万五千円などが主なものです。

地方交付税

地方交付税は、市町村が一定の行政水準を維持するため、その財政状態に応じて国から交付されるもので、今年度は歳入の三三割にあたる二億五千四百万円を見込んでいます。

国庫支出金

老人医療費などの民生費、小、

村 債

村が大きな公共事業を行うための財源として国や金融機関から借り入れるお金です。  
土木債(神土・角領線改良事業など)……………七千万円  
教育債(統合小学校関係)……………四千五百万円  
総務債(村有林整備事業)……………七百四十万円  
農林水産業債(林道改良など)……………六百八十万円

などで地方交付税に次ぐ大きな財源となっています。

財産収入

村有林及び官行造林の素材売却収入三千六百万円で前年度当初予算より一千九百万円の増加となっていますが、官行造林分は主に統合小学校の建設に充てられるものです。

地方譲与税・その他

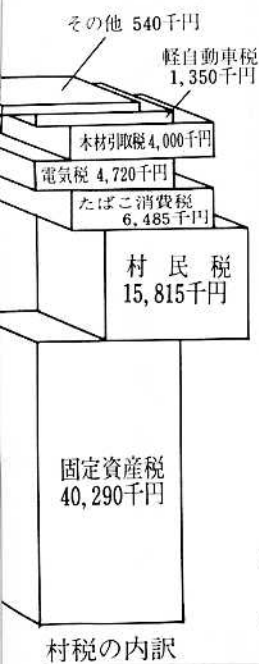
自動車重量税と揮発油税の一部が村に還元される地方譲与税が八百三十万円、自動車取得税の還元分が八百万円。

分担金・負担金

農林道の開設や舗装など農林事業の地元負担金が五千七百五十二万八千円、認可保育所の個人負担分(保育料)五百四十五万二千円などが主なものです。

母子センターの入所料や村民センターの使用料、戸籍の手数料などの使用料及び手数料が一千二百二十五万円、財政調整基金からの繰入金が二千五百万円、繰越金の五百万円などとなっています。

# 年度 出予算の内訳



金額	割合	項目
783万円 (1.0%)		その他
800万円 (1.0%)		自動車取得税交付金
830万円 (1.1%)		地方譲与税
1,125万円 (1.5%)		使用料及び手数料
2,500万円 (3.3%)		繰入金
4,119万円 (5.4%)		財産収入
5,068万円 (6.6%)		国庫支出金
6,994万円 (9.1%)		分担金及び負担金
7,320万円 (9.5%)		村税
8,751万円 (11.4%)		県支出金
1億 3,090万円 (17.0%)		村債
2億 5,400万円 (33.1%)		地方交付税

村税の内訳

## 総務費



村の行政全般を運営する費用で  
主なものは、議会費が一千九百三

十一万円。人件費、庁用関係費など一般管理費が七千二百二十五万円、村有林の管理費として一千三百万円などがあります。  
その他、村誌の編さん費、広報発行費、交通安全対策費、徴税費有縁放送協会の負担金などがあります。

## 歳出

### 生活産業 基盤整備へ重点投資

#### 建設事業費は四二割占める

## 民生費



“人間らしく生きがいのある生活”を営むための社会福祉、老人福祉、児童福祉に充てられる費用です。

老人福祉として、毎日の生活で生きる喜びを得るとともに、仕事以外の生きがいとして自分の趣味

に合った生活を築しめるよう老人クラブの活動を中心とした各種研修費、独居・ねたきり老人に対してはホームヘルパーの活動費、老人医療費の助成などで一千四百八十九万円。

## 衛生費



健康は豊かな暮らしの基礎です皆さんの健康を保持増進するための費用です。

成人病予防、予防接種、結核予防などの予防費に四百七十五万円  
ごみ処理、し尿処理などの環境衛生費が九百八十一万円。

本村唯一の助産施設である母子健康センターの運営費一千二百九十一万円などとなっています。

健康は自分自身で守るものですこれらの費用は皆さんの健康保持増進を側面から援助するための費用といえます。

## 農林水産費



村の産業基盤である農林業を発展させるための費用です。一般的な農務費のほか、基幹作

事業を積極的に活用するため、昭和五十四年度実施をめぐり第二次林業構造改善事業を推進していくことになっています。

## 土木費



道路は産業の発展をはじめ、地域格差の解消、住みやすい生活環境づくりなど私たちの暮らしにとって大きな役割を果たしているだけに今後の開設・改良が村の発展に大きな影響を与えます。

西洞口を起点とし加舎尾、神付曲坂、日向を経由して加子母村の角領に至る神土・角領線の改良工事は、昭和四十四年度から計画的継続事業として実施しており、今年度も六千九百三十万円が計上されています。

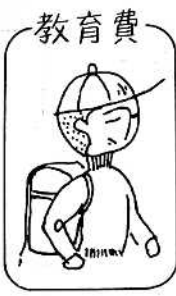
統合小学校の重要な通学路となる魚戸橋の建設工事などが計画され、道路新設改良費に九千八十三万円を計上するなど生活環境と産業基盤の拡充を図る土木費は歳出総額の一四・七割を占める一億一千二百八十八万円が予算化されました。

また、早期改良が望まれる主要地方道白川・加子母線は、平バイパスから下への工事が予定されています。

しかし、この改良工事は、皆さんの要望にはほど遠く、小学校統合による重要な通学路となることから、越原方面の調査も合わせて

昭和  
一般会計歳入

歳 出	総額 7億 6,780万円
その他	784万円 (1.0%)
消 防 費	1,405万円 (1.8%)
議 会 費	1,931万円 (2.5%)
衛 生 費	2,931万円 (3.8%)
公 債 費	3,776万円 (4.9%)
民 生 費	7,536万円 (9.8%)
土 木 費	1億 1,288万円 (14.7%)
総 務 費	1億 2,524万円 (16.4%)
教 育 費	1億 3,660万円 (17.8%)
農 林 水 産 費	2億 0,945万円 (27.3%)



教育費

この村を守り育てていくのは人であり、その人を形成するのが教育です。  
学校教育、社会教育、家庭教育などこれらをつなぐ総合的な教育環境と、新しい時代に対応できる教育の場と機会を豊富につくることを基本に、今年度は歳出の一七八割を占める大きな予算が組ま

ています。  
特に今年度は統合小学校建設着工の年であり、その建設費に敷地造成工事費、設計委託料など六千三百万円が計上されました。  
主な内容をみてみますと、人件費などの事務局費二千二百五十二万円をはじめ、学校給食共同調理組合負担金一千三百四十四万四千円、通学費助成の五百五十四万三千円などの教育総務費が四千五百九十七万円。  
小学校費が三校合せて七百三十三万円、中学校費五百二十四万円などとなっています。  
また、社会教育費が七百六十一



公債費

村の大きな公共事業（村道の整備、村民センター、保育園、総合グラウンド、体育館などの建設、村有林の整備など）に対し、国や県

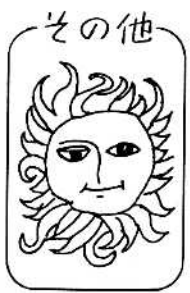
万円、保健体育費五百七十八万円を予算化し、社会構造の変化と時代の進展に伴い豊かな人間性と健全な心身の育成のための生が、教育の確立につとめています。

公庫から借り入れた資金の元利償還金です。いわゆる村の借金の返済金のことです。  
今年度返済する額は、元金・利子合せて三千七百七十六万円で総予算の四・九割に当たります。  
加茂郡内でのこの比率をみてみますと、多い町で一〇・三割、少ないところで三・八割となっています。  
この公債費とは別に、各種団体が組織が借りたり負担した額を村が肩替わりして返済していくものが各予算項目の中に含まれていてその額は四千八百六十一万四千円になっています。



消防費

皆さんが安心して生活ができるよう不時の災害から守るための費用です。  
二百人の消防団員で広い面積の私たちの村を守るには、機動力の強化や近代化と団員の技能向上はゆるがせにできません。  
今年度も小型動力ポンプ付積載車二台をはじめ分団詰所や貯水槽の修理など消防施設費五百八十万円を計上しその体制の確立を図っています。



その他

商工費二百三十六万円  
主なものは商工振興事業の補助金百万円と昨年度から始まった緊急運転資金融資制度の基金造成費百万円などです。  
災害復旧費六十四万円  
農地の災害復旧工事が主なものです。  
諸支出金三百九十九万円  
予備費八十二万円

機関に強く働きかけていくことになっていきます。

# 特別会計 の もよう

## 苦しい病院経営

今年も赤字予算

### 国民健康保険会計

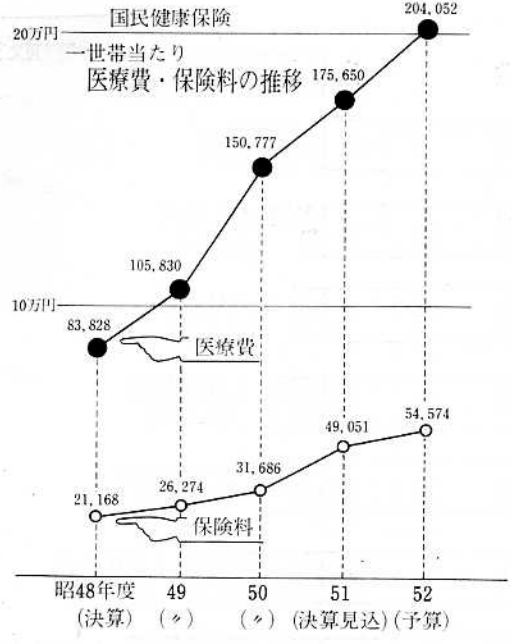
一億二千七十万円

村の人口の約七割に当たる二千七百二十人を対象に医療費の七割それに高額療養費、助産費などを給付している国民健康保険制度の会計です。

医療技術の向上に伴い医療費も

高くなり、今年度の年間総医療費は一億四千万円と推定され、それに対する給付費を一億一千五十一万円見込んでいます。

その主な財源は、保険料で三千八百五十二万五千円、国からの支出金七千三百七十九万五千円、前年度繰越金五百万円、一般会計からの繰入金三百万円などとなつて



います。

### 東白川病院事業会計

歳入 八千二十四万六千円  
歳出 一億一千二百八十五万六千円

本村唯一の医療機関として皆さんの健康を守る大きな役割を果たしている病院の予算です。

昨年度から常勤医師二名が確保でき、医療体制は整ったものの、立地条件、経営基盤の弱さなど経営面では不利な条件が多く、今年度も三千二百六十一万円の赤字予算の編成を余儀なくされていま

公立病院として病気の治療はもとより、さらに一歩進んだ予防業務の充実も今後ますます重要になってきます。

こうした予防事業は収益につながることは少なく、また皆さんが

昭和五十二年度予算を特集してみました。紙面の都合で十分な説明ができませんがご理解願えたでしょうか。

私たちの「幸せ」の指標は、幅広く、そしてより高度なものを求めつつけています。行政は限られたお金をもっとも効率的に使って、皆さんが「幸せ」の指標により近づくようお手伝い

健康になればなるほど病院の経営は苦しくなるという、うらはらな現象になってきます。

こうした病院を援助するための不採算地区病院の運営補助金として三百六十八万八千円が見込まれていますが、さらにこうした制度の抜本的な改正を国・県へ強く働きかけていくことになっていきます。

### 分収造林会計

三十五万円

村が契約によって民有林に造林を行い伐採時に一定の比率で収益を分け合う制度で、その造林地の下刈り、枝打ち、除伐などの管理費です。

昭和三十四年以来約三十五ヘクタールの山林が契約され、樹齢も大きいところで十九年、小さいところで七年と順調な成育をしています。

昭和三十四年以來約三十五ヘクタールの山林が契約され、樹齢も大きいところで十九年、小さいところで七年と順調な成育をしています。

こうした行政努力はいりまでもありませんが、「物さえあれば」「自分さえよければ」の風潮は過去のものにし、地域の問題は自らの責任で処理する基本理念に立って、お互いに助け合い、補い合う連体と協調を一貫と深めていくことも大切ではないでしょうか。

### けいせいはん

#### ■ 戸籍の窓



いつまでも  
おしあわせに

(三月)

- 安江 俊明 (日向)
- 村瀬 秋子 (羽島郡)
- 田口 金雄 (加舎尾)
- 服田 瑞子 (平)
- 今井 周一 (加舎尾)
- 安江ふゆ子 (陰地)
- 安江 時信 (平)
- 安江みね子 (大明神)



おくやみ  
申しあげます

(三月)

- 安江 洋範 (平)
- 藤井 わき (大沢)

#### ■ 有線電話の新設

- 平 安江 よ志 二四一五
- 安江 正孝 二五〇八
- 上親田 安江 裕助 二八七四
- 親田集会場 二八六八
- 陰地 安江 昭平 三四一四
- 下野 島倉 計昭 二〇一九

統 合 小 学 校

着 工 の 年 を 迎 え て



統合小学校の建設事業につきましては村内皆さんのご協力とご指導のもとで順次進めてまいりました。  
本年度を建設着工の年として、基本計画に基づき積極的に取り組んでいく所存であり、その考え方と今後の計画の概要を申しあげ更に一段のご協力とご支援をお願い申し上げます。

# 村づくりの基である人づくりのために

村 長 安 江 多 策

## 子供の幸せは親の幸せ

私たちは今日の社会の中で人間として生きていくうえで、より高い「幸せ」を願わないものはないでしょう。

その「幸せ」の指標は、衣、食住、健康、教育、福祉、生活環境など広範囲にわたっており、これらの向上充実は行政とあいまって個々の努力はいうまでもありません。

中でも「人生の三楽」といって第一に子供のことで心配がない、次に夫婦の仲でよく話し合え、秘密がないこと、三つ目に健康で生活に困らないこと、これが幸せの条件といわれています。

特に最高の幸せとは、子供のことで心配がない、つまり良き後継者を得たことでしょう。

### 人は教育によって自立

立派な構想も計画もあるいは施設も圃場もすべて最終的には人であり、郷土の発展の根幹は人です。これらの人づくりすなわち教育とは人間が人間を自立させるために育てあげることであり、優れた素質才能は教養育てることにより、個々それぞれの人間性を高め、明るい豊かな社会の建設に進んで参加し発揮できるものと確信します。

人づくりはすべての発展の基盤

であり、時代と時代をつなぐかけ橋であり豊かな郷土づくりの根源であると思います。

### 学校は

#### 人づくりの基本の場

教育は長期的な見通しのもとで行われるべきであり、可能な限り遠い将来を見通してその進展を図らなければならないと考えます。

したがって人づくりの基本の場である学校教育に一段と力をそそがねばなりません。

郷土発展のための良き後継者を求め、二十一世紀の担い手となる現在の子供たちに何を先取りし、いかに教養育てるかが今日の我々の課題であると思います。

それは、これからの社会に生きる人間の条件として、なにものにも対応できる「ゆとりと豊かさ」「耐えぬく力」を育て持たせることではないでしょうか。

今日の親たちが我が子に願うことは、

- 一、生きぬく力をもつ子…自立自主性への願い、
- 二、勉強もできる子…知性への期待
- 三、仲間たちだれとも仲良く…社会性への期待

四、正しい道を歩んでほしい…道徳道義への願い

だれしも子供への願いはいろいろあると思いますが基本的には以上で総象されると思います。

より良い教育環境のもとで伸び伸びとした学校生活と好ましい人間関係の中での教育の場が速やかに実現できるよう努力をおしみます。

### 統合小学校の建設は

皆さんと共に

小学校の統合事業は建設着工の年となり、用地取得に必要な地形測量も終り、将来を見越して用地も当初計画より多めに協力いただき、いよいよ実施計画樹立の段階を迎え、八月には用地造成に着工する予定です。

通学などに必要な取付け道路も辺地対策事業に併せて早期に着工できるよう準備を進めておりま

す。  
この建設事業には、従来と異なり、住民参加の立前から、村民の中から皆さんの手で建設委員の選出をお願いしており、またPTAなどを中心に村内各層のご意見を十分取り入れ、最も子供たちの使い易い、豪華ではなく合理的な教育の場をみんなの手で造り上げていきたいものです。

今後のご協力とご指導を心からお願い申し上げます。

### 団体長や役員決まる

## ほしい盛り上げや協力

四月から村内各分野で皆さんの代表としてご苦労いただく組長さんや各種団体長、役員が決まりました。

村の行事や事業への協力、地域や団体の事業の推進など明るい村づくりの推進役として活躍が期待されます。

選ばれた皆さんは仕事や家庭をもつての奉仕活動です。この人ただけに仕事を押しつけることのないよう、地域ぐるみ団体ぐるみの盛り上げや協力が必要です。

### 組長

#### 〔神土〕

大口―古田道彦、平―安江 耕下親田―有田房雄、上親田―安江康助、中通―村雲加夫、神付―村雲忠夫、中谷―田口琢也、加舎尾―田口善市、西洞―安江利一

#### 〔越原〕

曲坂―安江孝雄、日向―安江操陰地―安江 厚、栃山―林 勉、黒淵―安江文男、大明神―安江文一

#### 〔五加〕

柏本―村雲富郎、宮代―今井澄彦、大沢―今井 勝、下野―今井八十巳、大沢―古田敬司

### PTA会長

東白川中学校―安江益良(柏本) 神土小学校―沢木嘉康(平) 越原 〃 ―能沢 健(黒淵) 五加 〃 ―村雲行雄(柏本)

### 東白川村青年団

團 長―安江祐策(大明神) 副団長―樋口春市(中谷) 〃 ―今井信好(大沢)

Aブロック長―新田鈴一(平) B 〃 ―松岡良典(日向)

越原分団長―安江雅信(日向) 五加 〃 ―野村孝(久須見)

### 東白川村婦人会

会 長―安江千代(上親田) 副会長―河田あや子(西洞) 〃 ―大坪志津子(曲坂)

会 計―大坪 定子(上親田) 書記―田口 英子(下親田)

神土支部長―大坪節子(上親田) 越原 〃 ―村雲かず(日向)

五加 〃 ―今井りよ子(下野)

### 栄養改善推進協議会

会 長―田口 りえ(中谷) 副会長―安江アサコ(中通)

神土支部長―村雲みい(西洞) 越原 〃 ―馬淵美枝(栃山)

五加 〃 ―今井綱子(宮代)

### 東白川村消防団

團 長―木村成人(上親田) 副団長―中村十美(平) 〃 ―田口 学(柏本)

本部長―桂川耕輔(大明神) 訓練部長―中島勝巳(平)

ポンプ部長―安江利勝(平) 予防部長―田口勝司(大明神)

ラッパ部長―中村十美(平) 第一分団長―服田孝彦(平)

同副分団長―安江隆司(中通) 〃 ―島倉正量(下親田)

第二分団長―安江力男(下野) 同副分団長―栗本 隆(柏本)

〃 ―古田鉦次(下野) 第三分団長―安江征六(曲坂)

同副分団長―安江房好(黒淵) 〃 ―安江 浩(陰地)

### 村の文化財審議会委員

私たちの村の発展経過の足跡ともいべき有形、無形の文化財を保存し、後世に伝えることは、その時代、時代に生きる人たちの使命といえます。

東白川村教育委員会では四月一日付けで次の方々を文化財審議会委員に任命し、村の文化財保護の仕事をさせていただきます。

桂川政一(日向)、今井透(柏本)、神戸正弥(平)、桂川完二(黒淵)、河田重喜(西洞)、安江誠(日向)、大坪信也(上親田) 今井好美(西洞)、今井満州男(大沢)、村雲巖美(中通)

## 消防団入退団式 小池捷一さんら 20人が退団



新入団者への辞令交付

昭和五十二年度の東白川村消防団の入退団式が、三月二十七日総合運動場で行われました。長年本村の消防団活動に尽くされた二十人の団員が退団、替わって新進気鋭の若者十三人が入団しました。

式は、全団員整列、人員報告、指揮命令と厳正な規律の中で型ど

退団者 分団長―小池捷一、藤井勝美、桂川真弘、高木 孜 副分団長―田口 暁、今井八十巳、田口政司、今井良一 部長―村雲守夫、安江君夫、今井秀雄、熊沢 寛、安江正晃、高井鋭三、笹俣仙介、青木佳一、安江清、菊田紋寿、田口 徳

新入団者 第一分団―田口金雄、服田順次 安江賢二、高井吉男 第三分団―安江正明、安江富夫 今井清彦、安江常利、安江好成、土井秀雄、安江博、今井武司、今井章

おり進み、村長、団長の式辞のあと退団される団員に村長から感謝状と記念品が手渡され、長年の功績をたたえました。

引き続き新しく入団する十三人に団長から辞令が交付され、新入

春の教職員異動

# 恒川校長ら十人が転出

## 後任越原校長に永田さん

今年も四月一日付けで教職員の定期異動が行われ、本村の教育振興に努力され大きな業績を残された十人の先生がが転出されました。

また、それらの先生がたに替わって他市町村からベテランの先生や、この春大学を卒業された新進



保健婦  
安江悦子



はりきってます  
健康づくりのコンサルタント

一年間空席となっていた保健婦が四月一日から着任しました。

安江悦子さんです。悦子さんは大口の安江敬一さんの長女で

気鋭の先生がたが赴任され、活気に満ちた新学期が始まっています。今度の異動で転入された先生がたを「ひとことインタビュー」で紹介します。

- ①出身地
- ②前勤務校など
- ③東白川村での抱負

昭和五十年三月滋賀県の保健婦学校を卒業し、同じ滋賀県内の町役場で二年間勤め、今回地元で働くことになったわけです。健康な村を村是とする本村にとって保健婦はなくてはならない存在です。

成人病予防をはじめ各種予防事業、健康相談などを通じ、皆さんの健康に関する認識は高いとはいえ、精神的にまで多忙な現代で自分の健康を忘れがちです。

村外で働いた経験を生かし、早く皆さんの中へとけ込み、健康づくりのお役に立ちたいと張り切っています。

きさくで明るい保健婦です。気軽に声をかけ、なんでも相談してください。

### 神土小学校



教諭  
内木みき(48歳)  
①恵那郡加子母村  
②加子母小学校

③ 初めての土地で仕事をさせていただきますが、お家の方たちとも心安くしていただきたいながら明るくはきはきした子供を育てていきたいと願っています。



教諭  
長尾直彦(47歳)  
①可児郡可児町

③ 山紫水明のよき環境の学校に勤めさせていただくことを幸に思っています。子供を通してご恩がえしたいと思っています。よろしく。



講師  
川口裕二(23歳)  
①滋賀県坂田郡山東町

③ 未熟さを若さでカバー。学校内ばかりでなく他の行事にも参加していきたいと思っています。よろしく。

### 越原小学校



校長  
永田静雄(49歳)  
①大野郡久々野町  
②大野郡久々野小学校

③ 先生がたのご協力を得ながら一日も早く地域にとけこみ、ねばり強く、たくましい越原の子供の育成に微力を尽くしたいと考えます。



教諭  
柳原正枝(23歳)  
①岐阜市長森  
②可児郡土田小学校

③ 子供たちと山や川を駆けめぐって、おいしい空気をいっぱいすって、自然の中で学んでいきたいと思っています。



教頭  
藤川修(45歳)  
①美濃加茂市  
②白川中学校

③ 東白川村は教育に熱心な村だと聞いております。こういう土地で仕事ができることを幸せと思ひ、お役に立つようがんばりたいと思ひます。



教諭  
田内和子(24歳)  
①関市  
②関市旭ヶ丘小学校

③ そほくで人情味あふれ教育にも熱心な村と聞いています。早く村の中にとけこみ精いっぱい尽くしたいと思っています。

### 東白川中学校



教諭  
安江東海(42歳)  
①東白川村越原  
②美濃加茂市西中学校

③ 美しい自然に囲まれた学校へ着任できたことを喜ばしく思います。この村で多くのものを学びとると同時に少しでも生徒のために役立つよう励みたいと思ひます。



教諭  
鈴木許恵(22歳)  
①海津郡海津町  
②岐阜教育大学

③ 山と川のすばらしい自然の中で、青春の情熱をまやしてがんばりたいと思ひます。どうぞよろしく願ひします。



事務官  
今井美保子(25歳)  
①恵那郡上矢作町  
②恵那郡若君小学校

③ とても静かな所で、伸び伸びと子供たちが育っていると感じました。子供たちのバイタリテに負けないうがんばりたいと思ひます。

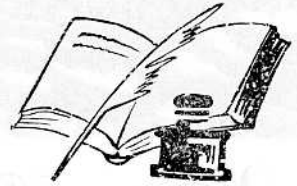
### 転出された先生

- 神土小学校  
教諭 鶴飼俊二(土岐市肥田小学校へ)
- 後藤史郎(瑞浪小学校へ)
- 安江すま子(中津川市東小学校へ)
- 越原小学校  
校長 恒川源一(岐阜市境川中学校へ)
- 教諭 大森京子(益田郡小坂小学校へ)
- 五加小学校  
教頭 山田弘司(川辺北小学校へ)
- 林 広司(長森北小学校へ)
- 東白川中学校  
教諭 太田たかし(白川中学校へ)
- 事務官 影河圭子(金山町菅田小)



民俗風俗あれこれ

人の一生



—村誌編さん室だより—

七夜

生後七日目を「お七夜」と称して出生を祝い。ことに初めてのの子の場合は、里方はもちろん親戚、仲人、産婆などを招いて、ささやかな祝宴を開いた。

また内祝と称して紅白のもちなどを里方や親戚筋へ配ることを例とした。これには出産祝として産着などをもらった返礼の意味も含まれていた。

乳児を育てるのに欠くことので

きないものの一つに「いづみ」があげられる。

いづみは藁を編んで作った直径二尺(約六十釐)、高さ一尺五寸(約四十五釐)ほどのもので、乳児を入れた囲りに布など詰めておけば冬でも温かであった。

こうした保育風景は昭和の初期にも見かけることがあった。

保育道具として使わなくなったいづみは、ご飯などの保温用具として使われていたことは皆さんも記憶に新しいことでしょう。

誕生祝い

生後満一年を迎えたところで、「誕生祝い」をする。この村では普通たじゆうの祝いといい、多くの場合、もちをつけて一重ねづつ里方や親戚へ配る。

また力もちを背負わせて箕に入れた赤ん坊が立ち上がり一歩でも二歩でも歩けば発育のよい子として喜ばれた。

このような風習は今でものこっている。そして近親者からは初歩きを祝って履物などが贈られた。

七・五・三

十一月十五日に、五歳の男児、三歳と七歳の女兒が年祝いにお宮参りをする。

昔は男女いずれという区別はなく、祝う日も十一月と限らず、正月、二月、氏神の例祭などがあてられたという。

この村で「七五三」として行事化したのは戦後のことであるが、その以前にも子供の成長を祝うしきたりは各家庭でいろいろ形を変えて行っていたようです。

古くは、三歳になると「髪おき」といい、それまで結んだり刺つたりしていた髪の毛を延ばしはじめると。

男子は五歳で「袴着」として祝い、女子は七歳ではじめて帯を締めるなどの習わしがあった。

ことに七歳は男女共に幼年期を過ぎて社会の構成員の一人として認められ、祭礼などの年中行事には一役をになう年齢として祝われた。

またこの頃から一家の労働要員としていろいろな仕事の手伝いもさせられた。これも当時は家庭でのしつけの一つであったが、生活の苦しい家では、他家へ子守り奉公などに出されたという。

たばこの有害作用

たばこの煙に含まれているタールの微粒子は肺に吸い込まれると、その七五割が肺の中に広がり、有害ガスとともに気管支や肺の働きを弱めます。

このタールはいろいろの実験で「がん」をつくるといわれています。

たばこの中には一本に約一、三割のニコチンが含まれています。このニコチンは中枢神経に作用して気分をひきたてたり、鎮静させたり

します。また自律神経系(血液循環、食物の消化など)にも作用し、それを刺激したり麻痺させたりします。



たばこの害

例えば、血管が細くなり血液の流れを少なくする、脈拍数の増加、血圧が上がる、妊婦には胎盤への血流を悪くし、早産、未熟児、奇形児などの原因があげられます。

また、これは一日の喫煙量が多くなるにつれて死亡の比率は高くなっています。一日に十本以下の人の死亡率は一・四ですが、十本〜十九本で一・七、二十本〜三十九本では一・九、四十本以上では二・二です。

死亡の中でも肺がんによる死亡が、たばこを吸わない人の十八倍も多く、気管支炎と肺気腫による死亡が六・一倍、喉頭がんが六・一倍、口腔がんが四・一倍、食道がんが三・四倍、胃、十二指腸潰瘍二・八倍などとなっています。

たばこの吸い過ぎは健康を弱めます。たばこは吸わないにこしたことはありませんが、もし吸う場合は、ニコチンやタールの少ないものを選び、一日十本以下とし、深く吸い込まず、最初の三分の一度で消すよう心がけ上手に吸ってください。

たばこは肺ばかりでなく他の器官へも悪い影響を及ぼし、全体の死亡率をみても、たばこを吸わない人に比べ、一・四倍から一・八倍も高くなっています。

このような統計的数字からみてみますと、たばこの吸い過ぎは健康を弱めます。

たばこは吸わないにこしたことはありませんが、もし吸う場合は、ニコチンやタールの少ないものを選び、一日十本以下とし、深く吸い込まず、最初の三分の一度で消すよう心がけ上手に吸ってください。

たばこの吸い過ぎは健康を弱めます。

たばこは吸わないにこしたことはありませんが、もし吸う場合は、ニコチンやタールの少ないものを選び、一日十本以下とし、深く吸い込まず、最初の三分の一度で消すよう心がけ上手に吸ってください。

たばこの吸い過ぎは健康を弱めます。

たばこは吸わないにこしたことはありませんが、もし吸う場合は、ニコチンやタールの少ないものを選び、一日十本以下とし、深く吸い込まず、最初の三分の一度で消すよう心がけ上手に吸ってください。

たばこの吸い過ぎは健康を弱めます。

たばこは吸わないにこしたことはありませんが、もし吸う場合は、ニコチンやタールの少ないものを選び、一日十本以下とし、深く吸い込まず、最初の三分の一度で消すよう心がけ上手に吸ってください。

たばこの吸い過ぎは健康を弱めます。

たばこは吸わないにこしたことはありませんが、もし吸う場合は、ニコチンやタールの少ないものを選び、一日十本以下とし、深く吸い込まず、最初の三分の一度で消すよう心がけ上手に吸ってください。

たばこの吸い過ぎは健康を弱めます。

たばこは吸わないにこしたことはありませんが、もし吸う場合は、ニコチンやタールの少ないものを選び、一日十本以下とし、深く吸い込まず、最初の三分の一度で消すよう心がけ上手に吸ってください。

たばこの吸い過ぎは健康を弱めます。

たばこは吸わないにこしたことはありませんが、もし吸う場合は、ニコチンやタールの少ないものを選び、一日十本以下とし、深く吸い込まず、最初の三分の一度で消すよう心がけ上手に吸ってください。

たばこの吸い過ぎは健康を弱めます。

たばこは吸わないにこしたことはありませんが、もし吸う場合は、ニコチンやタールの少ないものを選び、一日十本以下とし、深く吸い込まず、最初の三分の一度で消すよう心がけ上手に吸ってください。

たばこの吸い過ぎは健康を弱めます。



### このタイヤ 全部で何個？

大坪克明さん宅(総合運動場横)の前に「石がき」ならぬ「タイヤがき」ができました。石の替りに大型トラックの古タイヤを使って積み上げたもので、廃品利用のアイデアがみごと生かされています。

大坪さんの話によると、タイヤは全部で 710 個使用されたそうで、これだけの数を集めるのに苦労し付知方面まで尋ねて行かれたとか。しかし集めてしまえば、工事期間や費用は「石がき」と比べるとずっと早く安くできます。「アイデアは金なり」？

- また、広報が私の所に届くのを楽しみに待ちながら明日からの仕事と勉強に頑張りたいと思います
- 東白川の皆さんお元気で
  - 大垣市南
  - 類町四の八
  - 大垣市民病院
  - 安江かよ

ふるさとへの便り

## つらい昼・夜の勉強

### 堪えます自分で選んだ道



先日は広報を送っていただき、ありがとうございました。もっと早くお返事を……と思ったのですが、その暇さえなく、失礼してしまいました。

大垣へ来て、看護婦を目ざして勉強と仕事の両立はたいへんです。看護学校で試験などがあると、毎日夜床につくのは夜中の二時・三時になってしまいます。まして、翌朝の七時半から仕事というのは、容易なことではありません。個人

病院ならよいけれど市民病院ともなりませんと見習いのつらさは一層です。

二年間看護学校で学び、その間に定時制高校に通い、立派な看護婦になろうと一生懸命です。

そしてもっと上の看護学校にも進みたいと思います。どんなにつらいことがあっても自分の選んだ道です。つらいなどは思いません。この道を選んで良かったと思っています。

何もわからないで東白川を離れて半年……。

東白川の発展といつまでも清い流れの白川であることを、この離れた大垣の空の下で、願っています。



紙の作品

あなたの作品をお寄せ下さい

- ・初心者、特に若い人達の投稿を歓迎します。
- ・毎月末までに神戸田口良三宛に出して下さい。

- 積む雪に足取られつも生きる 道尾場 確かめチエンソーを構ふ  
 大前神 安江 香  
 槽広く溢るる出湯に我一人未明の粉雪眺めつつひたる  
 朝山 加藤 公一  
 早春の飛驒の湯宿の朝の凍て炭酸泉も水張りつむ  
 下野 安江とし江  
 喜びに溢るる朝やみ祖らに息子の嫁の決りしを告ぐ  
 朝山 安江 幸  
 蕾ややふくらみ初めし紅梅を外の面に出して日だまりに置く  
 西瀬 安江 澄  
 志して菓立つ我が孫見送れば白衣の姿眼に浮び来る  
 神付 安江 みな  
 新しき校舍に入りて喜びし小学二年の我も古稀を過ぐ  
 西瀬 村雲 伝三  
 谷川の水辺に樹々の映りて山女の影のさらに美し  
 黒瀬 高木 三年  
 音立てて雨樋流れる雪解けの水のひよきも春は近づく  
 原地 安江 勤吾  
 霜月のつるべ落しの夕闇にベタル急がせ中学生の列  
 宮代 古田 光男  
 始めての活字となりし吾が歌をただ面映ゆく読み返し見る  
 宮代 今井 米子  
 春を呼ぶパイプ工事の庭先に小鳥が下りてひそかにあさる  
 平 安江 守平  
 初春を子や孫達に囲まれて昔思ひつ五平餅を焼く  
 加舎尾 今井 志津  
 級友に貰ひて植えし白菊が咲き匂ふなり形身となりて  
 平 沢 木岸 乃  
 木犀の仄かに匂ふ病室に点滴つづける腕の重たし  
 三並にて 田口 すと  
 東海の海幸いづこ百姓にまちは要らぬ鰯を呉れる  
 田口 良三